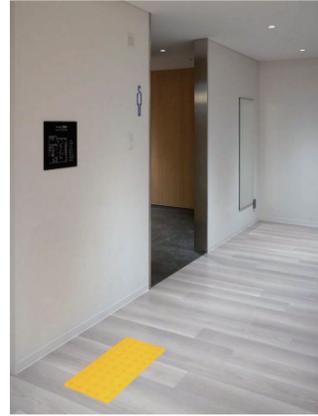


ステーションビル枚方



外観

京都・大阪間を走る京阪電車最大の拠点駅である枚方市駅に直結する「ステーションビル枚方」は、再開発事業により商業施設やオフィス、賃貸住宅、ホテルなどを一体的に整備した複合施設である。



枚方モール3F
トイレ入口



「枚方モール」は、「ステーションビル枚方」の1～5F商業エリアと既存の駅高架下商業施設を合わせた新商業施設。トイレ入口には、触知図と誘導ブロックが設置され、トイレ内の配置や設備の確認ができる。



枚方モール3F
バリアフリートイレ

枚方モールのバリアフリートイレには、車いす使用者やオストメイトへの配慮のほか、収納式多目的シートも設置されており、さまざまな使用者に対応できる設備を完備している。



枚方モール3F
男女共用トイレ



バリアフリートイレとは別に、お子様連れや異性介助、性的マイノリティなどにも配慮した個室完結型の男女共用トイレを設置。トイレ扉には、男女共用および設備がひと目でわかるピクトグラムを表示している。



枚方モール4F
トイレ入口

ファミリーを中心とした利用も多いため、お子様連れのお客様への配慮が施された4Fトイレ。バリアフリートイレのほか、ベビー休憩室も用意。さらに、待ち合わせに利用できるベンチを設けている。



枚方モール4F
バリアフリートイレ

商業エリアからアクセスしやすい場所に設けたバリアフリートイレ。車いす使用者やオストメイトに配慮して、汚物流しを備えたコンパクトバリアフリーパックを採用。ベビーシートも設置している。



枚方モール4F
女性トイレ 洗面コーナー

シンプルなデザインの壁掛ハイバック洗面器のほか、お湯で手洗いできる電気温水器やクリンドライ(ハンドドライヤー)、スタイリングコーナー、幼児用小便器などを設置。さまざまなお客様への配慮が充実している。



枚方モール4F
女性トイレ
大便器コーナー

大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げて、個室感を高めている。また、小さいお子様と一緒に入ることが想定されるブースには、お子様が誤って扉の鍵を開けてしまわないように、上下2ヶ所に鍵を設置している。



枚方モール4F
男性トイレ



内装や器具は男女で基本的に同じ仕様。また、4Fはお子様連れが多く利用されると予想されるため、男性トイレにも幼児用小便器などを設置。さらに、お子様連れ配慮として鍵を2ヶ所設けた大便器ブースも用意されている。



枚方モール4F
ベビー休憩室



4Fトイレには、乳幼児連れの方に配慮したベビー休憩室を設置。おむつ交換台や調乳器、電子レンジのほか、女性専用の授乳室を3室用意している。



枚方モール トイレ内装

「グラデーションで導く」という商業施設のコンセプトに則り、各階のトイレも、素材や色、照明などによって、内装を段階的にゆるやかに変化させ、トイレを回避する楽しさが感じられるよう工夫がなされている。



枚方モール
従業員用休憩室

枚方モールで働く従業員用休憩室。さまざまな席が用意され、リラックスできる雰囲気のコーナーや、食事などができるコーナーを設けている。入口に洗面器が設置され、トイレまで行かなくても手洗いができる。

ステーションビル枚方



オフィスフロア 内観

ステーションビル枚方の7~17Fは、大きな窓から枚方市内を一望できるハイグレードなオフィスフロア。ニューノーマルの働き方に即した、ハイスペックな快適性、防災性、省エネ性を備えている。



オフィスフロア バリアフリートイレ

オフィスフロアのバリアフリートイレには、車いす使用者やオストメイトに配慮して、汚物流しを備えたコンパクト・バリアフリートイレパックを設置している。



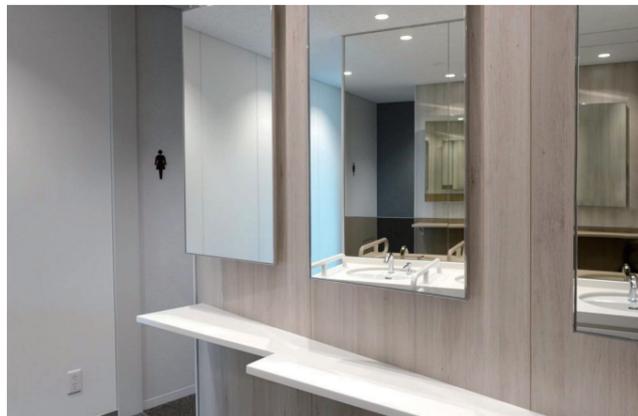
枚方モール3F トイレ図面

広いスペースが確保された3Fトイレには、男女別トイレのほか、バリアフリーと、お子様連れや異性介助、性的マイノリティなどの多様な利用者への配慮として、個室完結型の男女共用トイレが設置されている。



オフィスフロア 女性トイレ 全体

窓からの陽射しを感じることができるトイレ空間。大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、個室感と防犯面に配慮。全体的にコンパクトながらも、使い勝手のよいレイアウトに仕上がっている。



オフィスフロア 女性トイレ スタイルングコーナー

洗面コーナーと対面する位置にスタイルングコーナーを配置。化粧鏡やカウンターに角度をつけることで、鏡を通して洗面コーナー使用者と視線があわないように工夫をしている。



枚方モール4F トイレ図面

4Fはお子様連れが多く利用されることが想定されるフロアということもあり、ベビー休憩室を設置。男女別トイレやバリアフリートイレにも、ベビーシートや幼児用小便器などを設置し、お子様連れ配慮が充実している。



オフィスフロア 男性トイレ 洗面コーナー

女性トイレと同じ仕様の男性トイレ。洗面コーナーには、自動水栓と自動水石けん供給栓、クリーンドライ(ハンドドライヤー)を設置。奥に小便器コーナーと大便器ブースを配置している。



オフィスフロア 男性トイレ 小便器コーナー・大便器ブース

小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛型を採用。小便器コーナーの1ヶ所および大便器ブースには、さまざまな利用者に配慮して、手すりを設置している。



オフィスフロア トイレ図面

オフィスフロアでは、男女別トイレと通路を挟んでバリアフリートイレを配置。特に上層階では彩光と眺望が期待できるため、窓を設置して明るい空間となるように配置している。

水まわりの特長

建物の特徴

「ステーションビル枚方」は、京都・大阪間を走る京阪電車最大の拠点駅である「枚方市」駅の北東に接しており、再開発事業により誕生した複合施設。立地を活かして、商業施設、オフィス、賃貸住宅、ホテルおよび駐車場施設などを一体的に整備。「えきから始まるまちづくり」を目指し、枚方市駅周辺地域の活性化に寄与する魅力ある都市空間を創出するとともに、防災性能に優れた建物を整備することで、安全安心な市街地を形成している。ステーションビル枚方という名前の由来は、枚方市駅前に、さまざまなヒト・モノ・コトが集まり、周囲に波及していくことを願って「ステーション」を冠し、枚方の地形の特徴である「丘」と、駅の位置する町名「岡東町」の「岡」から紐解いた「ビル」を組み合わせている。

トイレの特長

「グラデーションで導く」は、商業施設である枚方モールの全体コンセプトのひとつ。枚方市駅から天野川へ移動するにつれ、素材や色、光を段階的にゆるやかに変化させ、横のグラデーションを生み出し、回遊する楽しさを創出している。モール内に整備されたトイレもこのコンセプトにあわせて、トイレでは階数ごと縦のグラデーションをつけて変化を持たせている。お客様からは「通路幅が広くきれいで利用しやすい」「各トイレでデザインが異なるため、さまざまな空間があって気分が変わりよい」「買い物の間のほっと一息できる空間となっている」というご意見が寄せられている。オフィスにおいては、メンテナンス性を重視し、清掃性などが容易な器具選定。レイアウトも、機能性や使いやすさが実現されている。

建築概要

| | |
|-----|--|
| 名称 | ステーションビル枚方 |
| 所在地 | 大阪府枚方市岡東町19-1 |
| 施主 | 枚方市駅周辺地区再開発組合(再開発エリア) 京阪ホールディングス株式会社(既存改修エリア) |
| 設計 | 株式会社大林組(再開発エリア) 株式会社鴻池組(既存改修エリア) |
| 施工 | 建築 株式会社大林組(再開発エリア) 株式会社鴻池組(既存改修エリア) |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 竣工年月 | 2024年5月 |
| 敷地面積 | 22,266.90㎡ |
| 建築面積 | 18,346.51㎡ |
| 延床面積 | 108,763.41㎡ |
| 構造・階数 | 鉄骨造・鉄筋コンクリート造・地上26階(オフィス・ホテル棟) |

おもなTOTO使用機器

| |
|--|
| 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CL1 |
| 壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式:UAXC1CL2B1 |
| ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534Y |
| ウォシュレットP:TCF589AY |
| 棚付二連紙巻器:YH701 |
| 自動洗浄小便器:UFS900R |
| 壁掛ハイバック洗面器:LSG135系 |
| 洗面器:L582CMS |
| 自動水栓一体形電気温水水器:REAH03B1R系 |
| クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W、TYC320W |
| コンパクト・バリアフリートイレパック:UADBK61L1A1AD**W、UADAK21L1A1AD**B |
| 収納式多目的シート:EWC520ARN |
| 幼児用小便器:U310GY |
| ベビーシート:YKA25系 |
| ベビーチェア:YKA16S |
| フィッティングボード:YKA41R |